

I 産業・雇用分野

(しごとづくりと所得の向上)

I-1 アグリ分野の持続的成長

I-1-① 消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開

施策関係課 農林水産部総合販売戦略課
りんご果樹課
水産局水産振興課

◎施策の説明

マーケットが求めるモノを生産・製造・販売することで県産品の一層のブランド化を図るとともに、国内外への効果的な情報発信や販促活動、販路開拓により、生産者・流通関係者・消費者の三方よしの販売戦略を展開する。また、多様な分野と連携した地産地消の取組や販売も見据えた6次産業化の取組を推進する。

◎令和3年度の実施状況と成果

あおもり米「青天の霹靂」やおとう「ジュノハート」などのブランド力強化に向け、企業とのコラボレーションによる情報発信や、高品質生産・厳選出荷の推進、市場・小売店等に対する販売促進活動、消費者の認知度向上に向けたプロモーションなどを行った。

量販店との販売ネットワークを生かし、店舗型とEC双方で「青森県フェア」を開催したほか、EC市場への参入、「A! Premium」の活用などにより、西日本エリアを始めとした国内外への販路開拓・通常取引の拡大に取り組んだ。

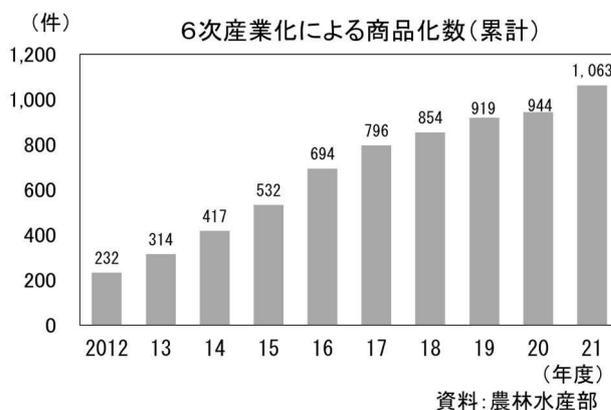
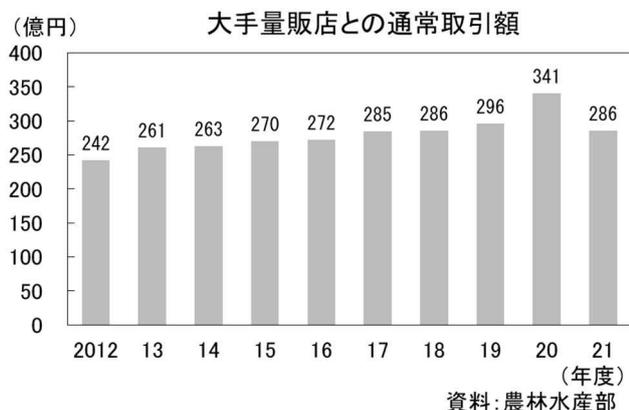
コロナ禍等による販売環境の変化に対応し、試食に代わる消費宣伝手法の確立・実証のほか、アバター等の新技術を活用した非接触でのPRに取り組んだ。

地産地消の拠点である産地直売施設の機能強化に向けて、地域バス等を活用した農産物等の集出荷体制のモデル実証に取り組んだ。

「農商工連携食産業づくり相談窓口」の設置や「ABC（あおもり食品ビジネスチャレンジ）相談会」の開催により、農林漁業者等の6次産業化の取組を支援するとともに、需要が拡大している冷凍食品の生産拡大に向け、事業者の新商品開発等の取組に対して支援した。

青森りんごの輸出促進に向け、供給体制の確立に向けた産地課題の整理等に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
品目けん引型県産品ブランド 力強化事業 (農林水産部総合販売戦略課)	新品目(青森きくらげ、青い森紅サーモン)の認知度向上対策 プロモーション活動回数 5回 県内向け情報発信回数 20回 市場性や対外的価値分析の実施品目数 5品目	2,343
販売先とのつながりを生かした成長分野への販路開拓事業 (農林水産部総合販売戦略課)	アドバイス推進会議開催回数 5回 産地訪問を実施した実需者数 11社 実需者による産地訪問箇所数 37箇所 産地訪問による取引件数 28件 県産品メニューフェア開催回数 36回 大手量販店等と連携した青森県フェア開催回数 13回 トップセールス実施回数 24回	26,751
西日本エリアでの販路開拓強化事業 (農林水産部総合販売戦略課)	アドバイス推進会議開催回数 5回 産地訪問を実施した実需者数 12社 実需者による産地訪問箇所数 57箇所 産地訪問による取引件数 32件 県産品メニューフェア開催回数 10回 A!Premium以外商材の新規取扱店舗数 853店舗	15,567
「ジュノハート」ブランド化 促進事業 (農林水産部総合販売戦略課、 りんご果樹課)	プロモーション実施 メディアPR回数 19回 他分野との連携事業実施 ジュエリーブランド連携企業数 2社 スイーツ等加工品連携企業数 9社 公式ホームページ閲覧回数 76,845回 おとう「ジュノハート」ブランド化推進協議会 協議会及び作業部会開催回数 4回 登録生産者数 193人 適期収穫研修会開催回数 4回 厳選出荷に向けた目揃い会開催回数 4回 「青森ハートビート」品質検査研修会開催回数 2回	19,017
新たなセールス手法による消費 宣伝実践事業 (農林水産部総合販売戦略課)	試食に代わる消費宣伝手法の実証件数 県外量販店 6件 新技術を活用したPR手法の実証件数 県外量販店 4件	7,982
あおもり米「青天の霹靂」ブ ランド定着促進事業 (農林水産部総合販売戦略課)	ウェブ・SNS連動動画再生回数 151万回 プレゼントキャンペーン等応募件数 10,810件 青天の霹靂認知度 52.6%	33,870

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
産地で作る冷凍食品産業振興事業 (農林水産部総合販売戦略課)	産地と県内加工事業者とのマッチングによる試作品目数 4品目 県内加工事業者向け冷食セミナー開催回数 3回 急速凍結に関連する機器等のリース導入に係る補助対象事業者数 4事業者	13,751
ニーズ対応型フローズンフード創出事業 (農林水産部総合販売戦略課)	首都圏企業等における冷凍食品のニーズ調査回数 35回 商品開発支援事業者数 16事業者(商品開発数:62商品)	10,374
産直と高齢農家をつなぐ「食の輪」づくり推進事業 (農林水産部総合販売戦略課)	地域バス等を活用した高齢農家の農産物等集出荷体制構築に向けたモデル実証件数 2件 産地直売施設へのアドバイザーの派遣回数 2回	1,241
あおもり食品産業強化サポート事業 (農林水産部総合販売戦略課)	「地域の6次産業化」スタートアップ支援事業費補助対象事業者数 8事業者(商品開発数:16商品) 農林漁業者向けABC相談会開催回数 379回	2,858
輸出入りんご供給体制強化事業 (農林水産部りんご果樹課)	青森りんごの輸出に係る県外産地実態調査回数 2回 輸出入りんご供給体制強化検討会議開催回数 1回	689
若者世代に向けたあおもりの魚食普及事業 (農林水産部水産局水産振興課)	調理講習開催回数 5回 調理講習参加者数 延べ38人	2,414

I-1-② 経済成長が著しいアジアなどへの青森県産品の輸出促進

施策関係課 県土整備部港湾空港課
観光国際戦略局国際経済課

◎施策の説明

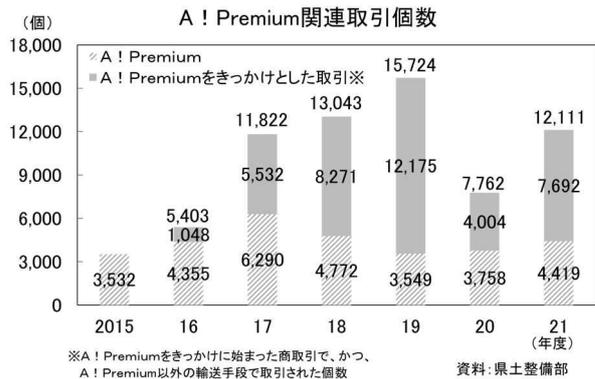
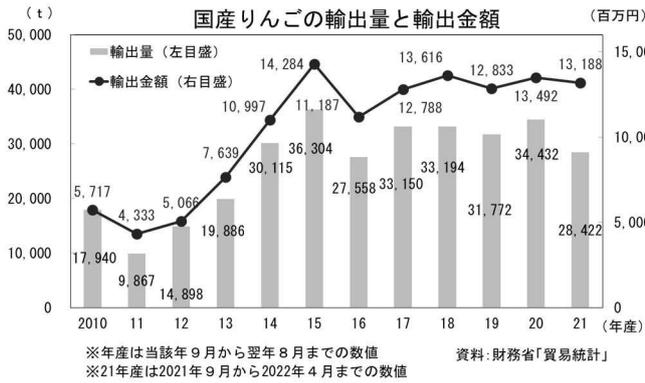
人的ネットワークを構築している東アジアや、富裕層・中間層の急速な拡大と更なる経済成長が見込まれる東南アジアを中心に、戦略的な輸出を促進し、輸出に取り組む意欲的な担い手の育成を推進する。

◎令和3年度の実施状況と成果

青森りんごの一層の輸出拡大に向けて、春節以降の新たな需要喚起やコンビニでの宣伝販売、台湾定期便との連携プロモーション等を実施したほか、りんご及び特産果実の新規市場開拓のため、香港でメロン及び西洋なし、カンボジアでりんごのテストマーケティングを行った。

青森県ロジスティクス戦略2ndステージに基づき、北極海航路に係る共同研究の検討会に参加し、近況や研究状況を把握するとともに、本県への寄港可能性について検討した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ロジスティクス活性化事業 (県土整備部港湾空港課)	「A! Premium」流通サービス関連取引利用個数 12,111個 北極海航路に関する共同研究の実施	34,959
青森りんご輸出販売力強化促進事業 (観光国際戦略局国際経済課)	台湾の春節以降の需要喚起対策店舗数 延べ1,082店舗 台湾のコンビニでの宣伝販売日数 120日 台湾定期便でのりんごキャンペーン開催回数 4回 香港の赤系品種の需要喚起対策店舗数 24店舗 りんご・特産果実のテストマーケティング品目数 3品目	12,459
青森産品輸出拡大強化事業 (観光国際戦略局国際経済課)	セミナー開催回数 1回 県産品プロモーション実施回数 1回	740

I-1-③ 安全・安心で優れた青森県産品づくり

施策関係課 農林水産部農林水産政策課
総合販売戦略課
食の安全・安心推進課
構造政策課
農産園芸課
りんご果樹課
畜産課
林政課
水産局水産振興課
水産局漁港漁場整備課

◎施策の説明

地域の実情に応じた生産技術の開発や活用・普及などを推進することで、高品質な農林水産品の生産体制の維持・強化を図る。また、消費者から信頼される安全・安心な生産管理体制を確立する。

◎令和3年度の実施状況と成果

スマート農業の導入を推進するため、スマート農業に対応したほ場の基盤整備のための手引きの作成や研修会等を開催したほか、本県農業にあったスマート農業技術・機械の開発・実証、指導者や後継者向け研修会等の開催に取り組んだ。

ながいもの産地力強化を図るため、種苗増殖方法の改善に向けたモデル実証や、生産技術のポイントをまとめたチェックシートの作成などによる若手生産者の技術力向上に取り組んだ。

「青天の霹靂」のブランド米生産支援システム「青天ナビ」を活用した栽培指導を行ったほか、新品種のデビューに向けて名称を公募し「はれわたり」を選定するとともに、良食味・高品質栽培マニュアルを作成した。

「青森りんご」の産地を守るため、担い手への栽培技術や樹園地の継承に向けたマッチング、高密度植わい化栽培などの新しい生産方式の調査、軽労化機械実演会等の開催のほか、加工原料の安定供給に向けた加工りんご生産モデル園の設置及び生産者と実需者のマッチングに取り組んだ。

酪農経営の労働力負担軽減に向け、農作業受託組織の育成や、作業機械の導入実証に取り組んだ。

「青い森紅サーモン」の安定した生産・出荷体制の強化に取り組んだ。

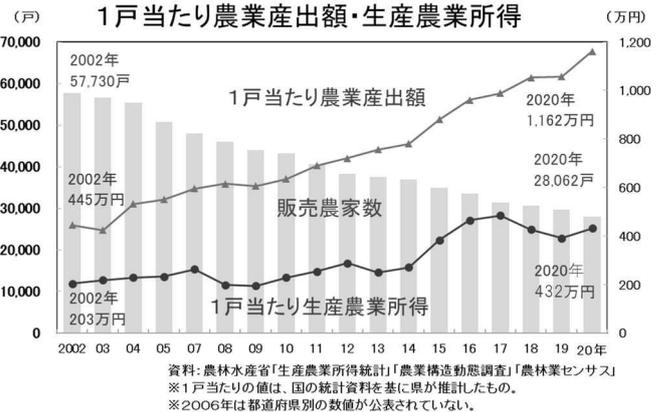
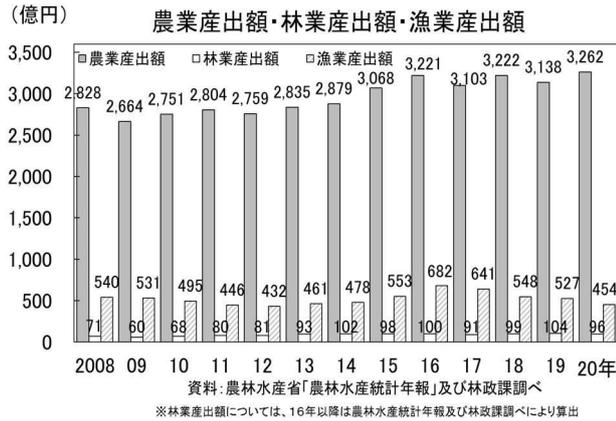
アイナメ及びマツカワの増養殖体制の構築に取り組んだ。

スマート林業の導入を推進するため、ドローン等を用いた森林調査技術を習得するための研修会の開催等に取り組んだ。

農地中間管理事業を活用した農地の貸付けによる担い手への農地の集積・集約を推進した。

持続可能な農業の推進に向けて、土壌の三要素の総合診断を実践するモデル実証や、「エコ農業チャレンジ塾」の開催による「環境に優しい農業」の担い手育成に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「スマート農業」技術実装加速化推進事業 (農林水産部農林水産政策課)	青森型スマート農業技術・機械の開発・実証件数 2件 経営規模別のスマート農業技術・機械の実証件数 2件 普及・啓発セミナーの開催及び視聴回数 1回、108回 指導者向け人材育成講座の開催回数及び参加人数 2回、延べ55人 後継者育成研修会開催回数及び参加人数 2回、80人	4,428
あおり米「青天の霹靂」ブランド定着促進事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 2を再掲	ウェブ・SNS連動動画再生回数 151万回 プレゼントキャンペーン等応募件数 10,810件 青天の霹靂認知度 52.6%	33,870
産地で作る冷凍食品産業振興事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 3を再掲	産地と県内加工事業者とのマッチングによる試作品目数 4品目 県内加工事業者向け冷食セミナー開催回数 3回 急速凍結に関連する機器等のリース導入に係る補助対象事業者数 4事業者	13,751
ニーズ対応型フローズンフード創出事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 3を再掲	首都圏企業等における冷凍食品のニーズ調査回数 35回 商品開発支援事業者数 16事業者(商品開発数：62商品)	10,374
「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業 (農林水産部食の安全・安心推進課)	土壌三要素分析の総合診断に基づく課題解決型モデル実証ほ設置箇所数 8箇所 新規就農者等を対象としたエコ農業チャレンジ塾開催回数及び参加者数 6回、延べ101人 エコ農産物販売協力店舗数 150店舗	2,829

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「日本一健康な土づくり運動」 推進事業 (農林水産部食の安全・安心 推進課)	「あおもり土づくりの匠」認定者数 5人 令和3年度末現在の認証GAP取得産地数 41産地	5,263
農地中間管理機構事業 (農林水産部構造政策課)	農地中間管理機構の農地貸付面積 1,756ha 農地中間管理機構の農地売渡面積 115ha	187,298
ICTによる「あおもり米」 生産技術革新事業 (農林水産部農産園芸課)	指導者養成研修会開催回数 3回 技術普及拠点ほ設置箇所数 10箇所 あおもりの旨い米グランプリ応募点数 130点 ブランド米生産支援システム「青天ナビ」を活用した 講習会等開催回数及び参加者数 28回、552人 「青天の霹靂」生産・販売情報紙「青天トピックス」 の発行回数 3回	11,561
あおもり米新品種スタート ダッシュ事業 (農林水産部農産園芸課)	現地調査ほ設置箇所数 9箇所 現地検討会開催回数 2回 成績検討会開催回数 1回 新品種名応募点数 10,205点 新品種の名を「はれわたり」に決定 新品種良食味・高品質栽培マニュアル(暫定版)作成	8,594
水田を活用した加工・業務用 野菜産地育成事業 (農林水産部農産園芸課)	産地づくり戦略検討会開催地区数及び開催回数 2地区、2回 低コスト生産実証ほ設置箇所数 3箇所 産地づくりセミナー参加者数 48人 省力機械実演会参加者数 64人 排水対策実証ほ設置箇所数 1箇所	749
あおもりながいも生産力強化 推進事業 (農林水産部農産園芸課)	種苗増殖方法の改善モデルの実証ほ設置箇所数 1箇所 新品種の栽培技術現地実証ほ設置箇所数 3箇所 栽培技術研修会開催回数及び参観者数 2回、延べ76人 生産技術チェックシートの作成 あおもりながいも産地力強化戦略後期計画の策定	5,774
青森にんにくブランド産地強 化事業 (農林水産部農産園芸課)	新品種の選定(1品種) にんにく新品種栽培技術実証ほ設置箇所数 4箇所 優良種苗生産技術研修会の開催回数及び参加者数 2回、延べ46人 ドローンによる省力防除の実用化に向けた薬害試験等 の実施(殺虫剤、殺菌剤各1剤)	6,762
上北やさいスマート農機普及 拡大事業 (農林水産部農産園芸課【上 北地域県民局】)	上北地域スマート農機普及推進研究会の開催回数及び 出席者数 3回、50人 自動操舵トラクタ活用研修会の開催回数及び参加者数 3回、27人 自動操舵トラクタを活用した作業のビデオマニュアル 作成件数 4件	1,559

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
次代につなぐ青森りんご産地強化事業 (農林水産部りんご果樹課、構造政策課)	生産者への営農意向調査数 402人 りんご栽培技術と樹園地の継承推進会議開催回数 1回 離農予定者との面談数 10人 樹園地継承に係るマッチング活動件数 27件 生産効率の高い栽培方式の管理及び調査件数 6件 フェザー苗の養成管理及び調査箇所数 4箇所 りんご生産者のための軽労化機械実演会開催回数 2回 生産効率の高いりんご園地見学会開催回数 1回 加工りんご生産モデル園設置箇所数 3箇所 現地検討会及び実績検討会開催回数 7回 多様な加工需要の情報発信・普及啓発実施回数 2回 加工りんごマッチング商談会開催回数 1回 生産者と実需者のマッチング件数 6件	13,357
あおもり和牛ブランド確立推進事業 (農林水産部畜産課)	肥育技術検討及び若手農家交流会開催回数 1回	893
畜産経営の競争力アップ事業 (農林水産部畜産課)	ベンチマーキングシステム利用農場数 9農場 農場HACCP及びJGAP取組農場数 13農場	692
全国和牛能力共進会鹿児島大会対策推進事業 (農林水産部畜産課)	出品候補牛の早期肥育指導の実施回数 1回 出品牛の飼育管理技術向上に係る研修会の開催回数 2回	8,010
スマート林業導入推進事業 (農林水産部林政課)	ドローン等活用促進研修会開催回数及び参加者数 3回、35人	4,572
「青い森紅サーモン」生産体制強化事業 (農林水産部水産局水産振興課)	生産技術講習会開催回数 2回 「青い森紅サーモン」生産・販売対策協議会開催回数 3回 青い森紅サーモン出荷量 13.3t	1,482
新たな栽培・養殖魚種の増養殖体制構築事業 (農林水産部水産局水産振興課)	アイナメ種苗量産技術確立試験箇所数 1箇所 アイナメ生態調査実施箇所数 1箇所 マツカワ種苗量産技術確立試験箇所数 1箇所 増養殖体制構築に係る検討会等開催回数 3回	9,652
環境配慮型の漁港内畜養モデル実証事業 (農林水産部水産局漁港漁場整備課)	環境配慮型の漁港内畜養モデル実証業務検討会開催回数 2回 漁港内での畜養による費用対効果の検証のための生簀設置基数 3基	25,083

I-1-④ 連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり

農林水産部農林水産政策課
 総合販売戦略課
 構造政策課
 水産局漁港漁場整備課

◎施策の説明

多様な経営体の育成を図り、「地域経営」のレベルアップを推進し、他分野との連携・協働を促進することで、活力ある農山漁村の維持・発展を目指す。

◎令和3年度の実施状況と成果

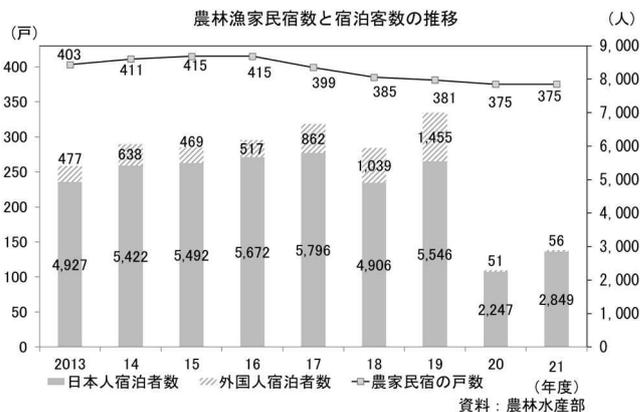
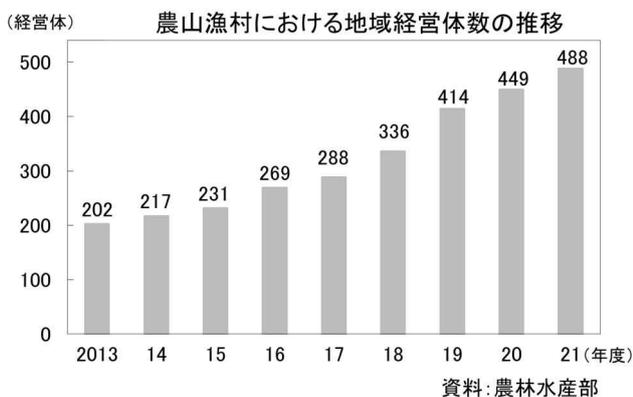
人口減少・超高齢社会の中で共助・共存によって農山漁村を守っていくため、地域共生社会を支える地域経営体のレベルアップを図る取組を支援したほか、「地域経営」の仕組みの確立に向けたモデル集落及びそれを伴走支援する中間支援組織の育成に取り組んだ。

また、農山漁村女性の人財育成と地域課題の解決に向けて、先進事例を学ぶ研修会の開催や異業種リーダーとのワークショップ等を実施したほか、農福連携の取組を促進するため、農業ジョブトレーナー養成研修などに取り組んだ。

国内外の農林漁家民宿宿泊客の拡大に向け、ウェブを活用した本県ならではの体験メニューの情報発信・販売促進や、教育旅行の本格再開に向けたコロナ禍における安全な受入体制のPRに取り組んだ。

漁村のにぎわいづくりの創出のため、漁港内の増養殖場や藻場の魚介類を活用した「漁業体験ツール」の検討・開発に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
地域共生社会を支える農山漁村女性活躍モデル事業 (農林水産部農林水産政策課)	地域ネットワーク研修会の開催回数及び参加者数 12回、延べ196人 作成支援を行ったコミュニティ活動プラン数 20プラン 地域課題解決に向けた地域活動のモデル実証数 6件	3,924

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
地域がつながる農福連携促進事業 (農林水産部農林水産政策課)	農業ジョブトレーナー養成研修開催回数 1回 青天農場等を活用した福祉事業所農作業ユニットによる実習支援数 6件 農福連携の拡大に向けた研修等県民局延べ開催回数 5回 農福連携促進セミナー開催回数 1回	1,658
産直と高齢農家をつなぐ「食の輪」づくり推進事業 (農林水産部総合販売戦略課) ※p. 3を再掲	地域バス等を活用した高齢農家の農産物等集出荷体制構築に向けたモデル実証件数 2件 産地直売施設へのアドバイザーの派遣回数 2回	1,241
青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業 (農林水産部構造政策課)	地域貢献型地域経営拠点づくり事業費補助対象 マネジメント事業分：21市町村担い手育成総合支援協議会等 レベルアップ事業分：11経営体 青森県農山漁村「地域経営」人財ネット登録者数 55人	36,858
あおもり型農泊誘客拡大事業 (農林水産部構造政策課)	農林漁家民宿宿泊者数 2,905人 (うち国内からの一般旅行者数 2,711人) 農林漁家民宿数 375戸	9,390
漁港や藻場を活用した漁村のにぎわいづくり推進事業 (農林水産部水産局漁港漁場整備課)	漁港や藻場を活用した漁村のにぎわいづくり推進事業 検討会開催回数 2回 先進事例調査回数 2回	4,916

I-1-⑤ 農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成

施策関係課 農林水産部農林水産政策課
構造政策課
畜産課
林政課
水産局水産振興課

◎施策の説明

質の高い農林水産品の生産を担う若手農業者や女性起業家などの確保・育成の取組を強化し、持続可能な農山漁村の礎を確かなものとする。

◎令和3年度の実施状況と成果

新規学卒者の確保と若者の県内定着促進に向けて、農業高校や営農大学校へ農業法人経営者を派遣する出前授業の実施や、若者と農業法人とのマッチングに向けた合同企業説明会を開催した。

経営基盤等の第三者承継の波及・定着に向け、専門家の伴走支援によるモデルの育成や気運醸成に向けたフォーラムの開催、研修会の開催による地元サポート人財の育成に取り組んだ。

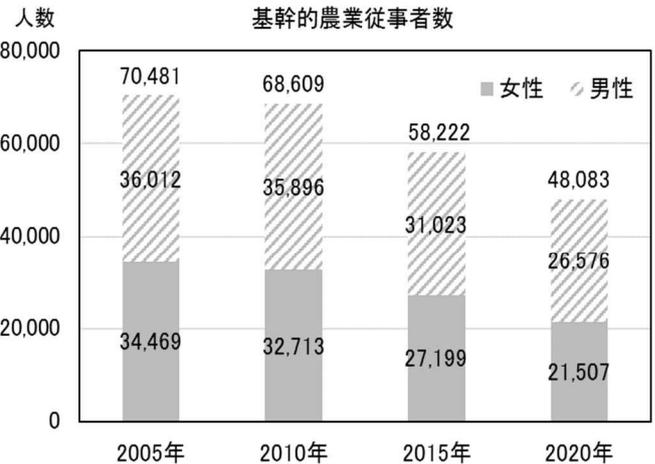
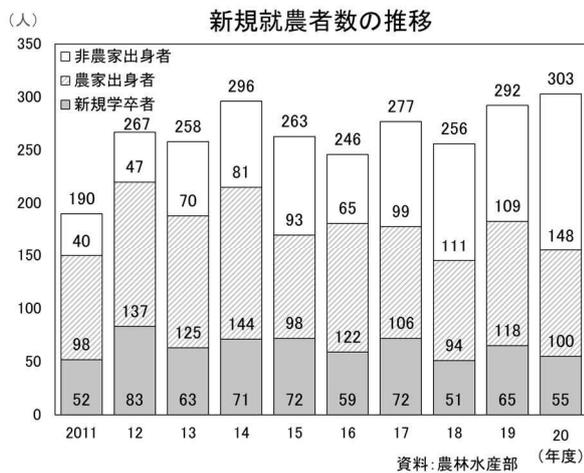
畜産業の担い手の確保・育成に向け、高校生を対象とした生産から加工までを学ぶ授業や農場見学を実施したほか、新規就業者等のスキルアップに向けた研修会の開催に取り組んだ。

林業への就業者確保に向け、青い森林業アカデミーの開講や研修生獲得のためのオープンキャンパス等の開催のほか、若者に林業の職業としての魅力を伝える出前講座の実施などに取り組んだ。

漁業への就業者確保に向け、漁業関係者の求人スキル向上に向けた研修会の開催や、漁業者と就業希望者のマッチングを図る就業フェアを開催した。

女性起業の促進に向けた講座の開催や、本格的な起業に向けた機器整備や活動を支援した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
女性起業育成・経営発展支援事業 (農林水産部農林水産政策課)	基礎講座の開催回数 県民局延べ 5回 優良事例講座の開催回数 西北・下北県民局 2回 女性起業育成事業補助対象件数 1件	721
未来の農業を支える人財確保推進事業 (農林水産部構造政策課)	農業法人出前授業実施校数、派遣法人数及び参加者数 4校、3法人2個人、130人 農業法人等合同企業説明会開催回数、出展者数、来場者数 2回、36社・団体、107人	6,864
思いをつなげる農業の第三者承継推進事業 (農林水産部構造政策課)	専門家による伴走支援回数 14回 フォーラムの参加者数 99人 指導者養成研修会(3日間)の開催回数、参加者数 2回、65人	4,306
酪農・肉用牛の次世代担い手確保・育成事業 (農林水産部畜産課)	小・中学校及び高校生を対象とした出前授業・施設見学会開催回数 5回 若手後継者等を対象とした経営力向上研修会開催回数 2回	1,977
青い森林業アカデミー運営事業 (農林水産部林政課)	林業就業希望者を対象とした研修日数 220日 オープンキャンパス参加者数 19人	33,539

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青い森の林業魅力発信事業 (農林水産部林政課)	パンフレット・リーフレットの作成部数 1,000部 小中学校・高等学校等での出前講座の開催回数 11回 森林・林業をイメージできる写真展の開催回数 5回	2,138
あおもり漁業就業者確保支援 事業 (農林水産部水産局水産振興 課)	あおもり漁業新規就業者確保セミナー開催回数 2回 「あおもり漁師への道」運営会議開催回数 2回 漁業就業支援フェア2021出展回数 1回 あおもり漁業就業支援フェア開催回数 1回 あおもり漁業体験教室開催回数 2回 あおもり漁業インターンシップ実施回数 2回	1,048

I-2 世界から選ばれる「あおもりツーリズム」の推進

I-2-① 観光産業の基幹産業化

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課
誘客交流課

◎施策の説明

外貨獲得・雇用創出を促す好循環の形成に向けて、観光で稼ぐ人財を発掘・育成し、多様な人財の連携による観光地域づくりを推進する。

また、観光事業者の収益性の向上を図るため、観光客の多様なニーズに対応し、国内外の観光客に上質なサービスを提供できる環境を整備することで、観光産業の競争力を強化する。

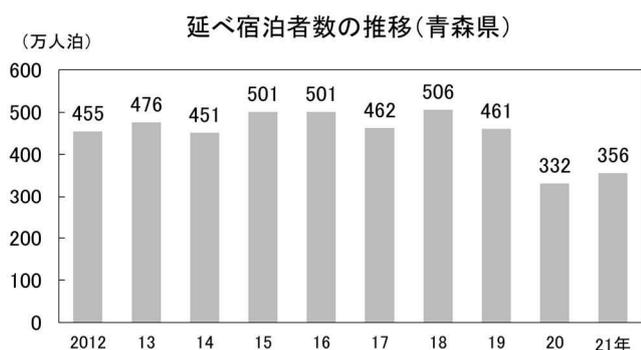
◎令和3年度の実施状況と成果

多様化する観光ニーズに的確に対応した観光地域づくりに向けて、県内DMO法人等を対象に、観光マーケティングやマネジメントに関する知識やノウハウを習得する「観光地域づくり研修会」を開催し、観光地域づくりに取り組む次世代リーダーの育成を推進した。

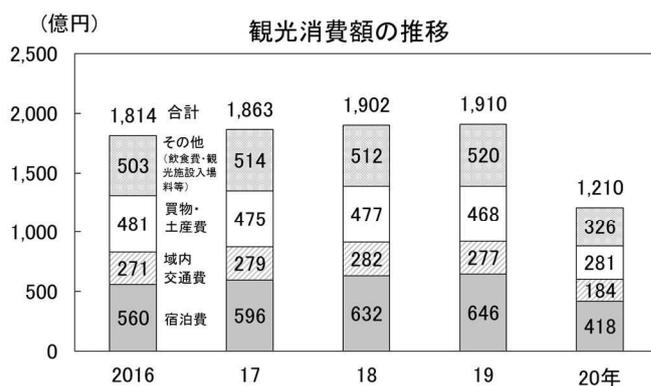
コロナ禍における観光マインドの変化を把握し、県内DMO法人が中心となった観光戦略や情報発信を推進するため、県内DMO法人等のマーケティング担当者を対象に講習会を開催し、観光デジタルデータの分析・活用人財の育成を推進した。

青森県観光情報サイトにおいて、全面リニューアルを実施し、県内の観光スポットや季節毎の特集ページ、モデルコース等のコンテンツ制作により、サイト利用者の滞在時間を延ばす魅力ある情報発信を行うことで、本県への誘客促進を図った。

◎関連する指標の動向等



資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」



資料:観光国際戦略局

◎令和3年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
観光地域づくり人財育成事業 (観光国際戦略局観光企画課)	先進地域でのOJT参加者数 4人 観光地域づくり研修会実施回数及び参加者数 4回、延べ51人	12,314

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
観光ビッグデータ活用推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	ビッグデータ分析によるマーケティング調査に基づく今後の観光スタイルの予測に関する報告書の作成 1件 県内DMO等のマーケティング担当者を対象としたビッグデータ分析・活用講習会の開催 1回	21,660
青森県観光情報ネットワークシステム運営事業・新しい青森県観光情報サイト構築事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	青森県観光情報サイトへのアクセス数(令和3年度) 2,512,339回	82,526

I-2-② 魅力あるコンテンツづくりと戦略的な情報発信

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課
誘客交流課

◎施策の説明

美しい自然景観と豊かな自然環境に育まれた食、本県ならではの風土に根付いた文化と暮らしぶり、日本を代表する夏祭りなど多彩な地域資源を生かしたコンテンツづくりとターゲットに応じた戦略的な情報発信に一体的に取り組む。

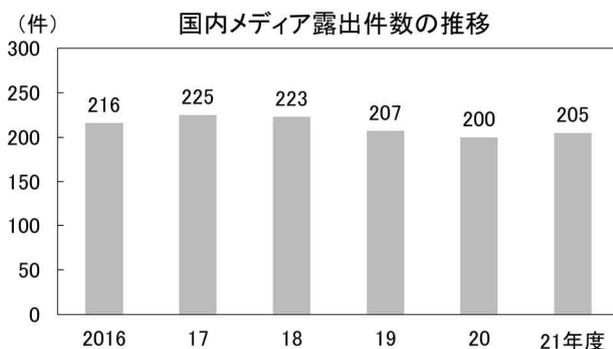
◎令和3年度の実施状況と成果

コンテンツづくりについては、サイクリングと文化体験を合わせたツアーやスノーハイクの新たなコース設定、温泉文化を通じた滞在プログラムの構築、夜の果樹園を体験する企画など、滞在促進につなげるための開発・実証を行ったほか、県内事業者等が自主的に行うコンテンツ開発に対する支援を行った。

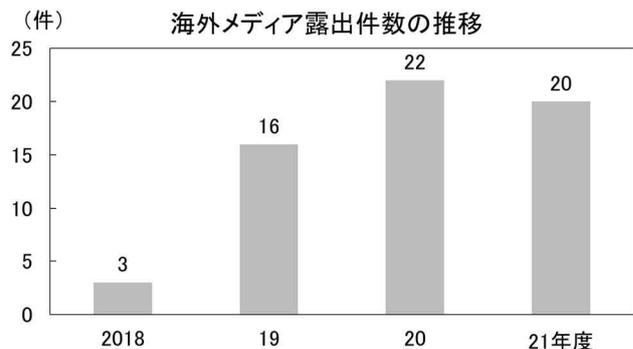
情報発信については、国内外のメディア関係者やインフルエンサーとの関係構築と情報提供を通じてテレビ・雑誌等における本県情報の紹介につなげたほか、ブログやSNSにおける記事掲載を通じてインターネットによる発信を実施した。

また、観光人財育成をはじめ情報発信・コンテンツ開発などの創発に向けた講義を県内大学と連携して開催し、観光映像制作による情報発信や、縄文遺跡群のガイド養成につながった。

◎関連する指標の動向等



資料：観光国際戦略局
※まるごとあおもり情報発信グループが関わった件数



資料：観光国際戦略局
※まるごとあおもり情報発信グループが関わった件数

◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
滞在型観光コンテンツ創出推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	観光コンテンツ開発件数 8件	26,204
観光コンテンツパワーアップ推進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	観光コンテンツパワーアップ推進事業費補助対象団体数 4団体	5,780
まるごとあおもりインフルエンサー獲得事業 (観光国際戦略局観光企画課)	メディア露出件数 205件 ブログ配信件数 65件	14,858
海外メディア向けマルチメディア活用情報発信事業 (観光国際戦略局観光企画課)	海外メディア露出件数 20件	8,011
まるごとあおもりデジタルシフト事業 (観光国際戦略局観光企画課)	総露出件数 31,723,727件 総フォロワー数 65,634人	44,324
コンテンツ話題力強化事業 (観光国際戦略局観光企画課)	名物案内人育成対象団体数 3団体 空間演出モデル創出件数 1件 戦略的プロモーション情報発信件数 1件	9,577
あおもりツーリズム創発事業 (観光国際戦略局観光企画課)	あおもりツーリズム創発塾実施大学数 3大学	3,564
地域の力で磨く三八の新しい旅行スタイル構築事業 (観光国際戦略局観光企画課【三八地域県民局】)	三八地域における効果的なマイクロツーリズムの推進を図る資料を得るためのアンケート調査 新しい旅行スタイルに対応する勉強会の開催 1回 新コンテンツ創出に向けたモニターツアーの実施 3回 新コンテンツPR動画の制作 3本 YouTube・HP・雑誌での情報発信	4,108
いつでもどこでも下北観光情報発信事業 (観光国際戦略局観光企画課【下北地域県民局】)	下北地域の魅力を紹介する記事のホームページ掲載回数 20回 観光エリア別マップの作成・配布部数 3,000部	4,021
東青「半島と岬を活かす」誘客促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課【東青地域県民局】)	東青誘客促進検討会議(個別検討会)開催回数 4回 東青オリジナルアイスクリーム試作販売 5種類、7店舗 「津軽半島総合パンフレット」作成・配布部数 12,217部	6,486

I-2-③ 誘客促進のための受入環境の整備

施策関係課 観光国際戦略局観光企画課
誘客交流課

◎施策の説明

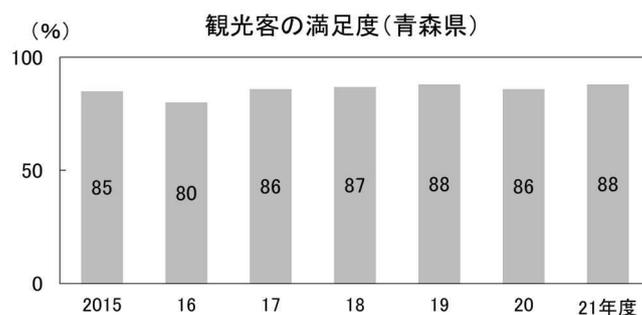
観光客の多様なニーズに対応しながら、国内外の観光客が満足し、安心して過ごすことができる環境づくりを促進する。

◎令和3年度の実施状況と成果

青森県祭り・観光イベント新型コロナウイルス感染症対策事例集（旧青森県祭り・イベント感染防止対策ガイドライン）を策定・公表し、これを目安に各主催者が感染防止安全計画等を策定したことで、県内の多くの祭り・観光イベントが感染防止対策を徹底して安全・安心に開催されるに至った。

県内観光事業者等におけるインバウンド受入環境に係る整備状況の調査及び受入環境向上セミナーの開催等により、県内観光事業者等の取組を促進した。

◎関連する指標の動向等



資料:リクルートじゃらんリサーチセンター
「じゃらん宿泊旅行調査」

◎令和3年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青森型「祭」リノベーション事業 (観光国際戦略局観光企画課)	青森県祭り・観光イベント新型コロナウイルス感染症対策事例集の策定及び公表	11,366
インバウンド受入環境整備促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	受入環境向上セミナー開催回数 1回 外国人に優しい立寄り施設調査件数 2,701件 インバウンド受入環境向上事業費補助金交付件数 7件	3,190

I-2-④ 国内誘客の強化・推進

施策関係課 企画政策部交通政策課
 観光国際戦略局観光企画課
 誘客交流課
 県立美術館

◎施策の説明

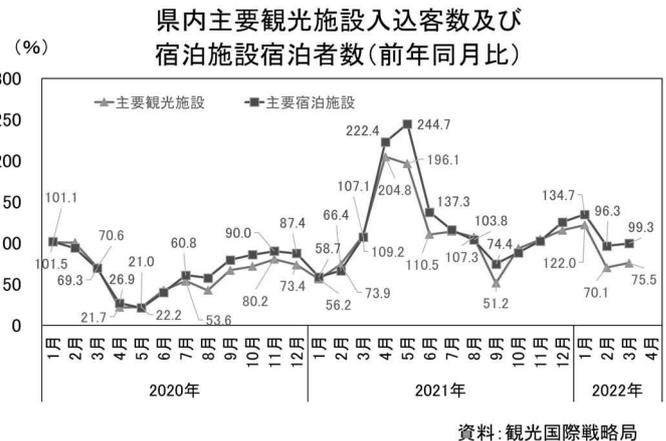
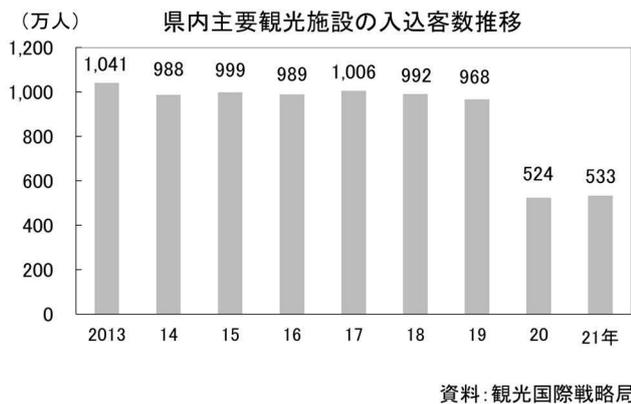
旅行形態の変化を踏まえ、交通事業者や旅行会社などと連携しながら、戦略的な誘客活動を展開する。

◎令和3年度の実施状況と成果

東北デスティネーションキャンペーンの取組の中で、観光コンテンツを掛け合わせた新たな魅力の創出やデジタルを活用した情報発信を行った。

交通事業者と連携した広告宣伝や情報発信を展開し、今後の誘客促進に向けた取組を行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青い森鉄道定期外利用促進特別対策事業 (企画政策部交通政策課)	青い森鉄道でGO!GO!縄文キャンペーン お買物利用券配布枚数 1,884枚	8,649
むつ湾フェリーを活用した津軽海峡交流圏周遊促進事業 (企画政策部交通政策課)	旅行商品造成件数 202件 PRチラシ設置箇所数 8箇所	17,360
企業連携宿泊促進事業 (観光国際戦略局観光企画課)	セミナー実施回数及び参加者数 1回、22人 モニターツアー実施回数及び参加者数 3回、9人 マッチング商談会参加企業数 県外企業5社、県内宿泊施設3社	6,672
「古津軽」ムーブメント創出事業 (観光国際戦略局観光企画課【中南地域県民局】)	検討会開催回数 4回 旅行商品造成数 4件 こつがる女子部結成	5,112

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ランで周遊西北観光推進事業 (観光国際戦略局観光企画課 【西北地域県民局】)	モニターツアー実施回数及び参加者数 1回、10人 ランニングYouTubeによるPR動画再生回数 9,000回 スタートアップイベント参加者数 50人	3,193
東北デスティネーションキャンペーン推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	観光キャラバン実施回数 4回 スタンプラリー実施、ポスター等作成	53,255
戦略的国内誘客強化事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	東北周遊プロモーション実施回数 1回	1,315
口コミによる誘客促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	県内事業者の個別訪問件数 47件	997
奥津軽いまべつ駅利用津軽海峡交流圏周遊ルート定着事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	JR東日本の新幹線車内誌「トランヴェール」への広告掲載回数 1回	2,134
北海道・北東北周遊観光推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	北海道・北東北における情報発信回数 6回 テレビ番組での情報発信回数 1回	11,360
青森リモート観光推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	事業者等と連携したリモート観光実施回数 35回	13,436
十和田湖冬物語開催費補助 (観光国際戦略局誘客交流課)	「カミのすむ山 十和田湖 FeStA LuCe2021-2022」の開催に係る事業費補助	5,000
「あおもり冬紀行」推進事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	全国向け一般誌「anan」への広告掲載回数 1回	3,309
青森県アートミュージアム5館連携事業 (観光国際戦略局県立美術館)	アートコンテンツのウェブ掲載件数 25本 5館連携PRチラシの作成部数 6,000部 周遊啓発オンラインイベントの視聴回数 1,100回 美術館建築の魅力動画作成 パブリシティによる雑誌・ウェブ等への記事掲載	9,785

I-2-⑤ 海外からの誘客の強化・推進

施策関係課 企画政策部交通政策課
 県土整備部港湾空港課
 観光国際戦略局誘客交流課
 国際経済課

◎施策の説明

国・地域別のニーズを捉えた戦略的な誘客活動を展開しながら、国際定期便・チャーター便と新幹線などを組み合わせた「立体観光」の推進や外国クルーズ客船の誘致強化に取り組む。

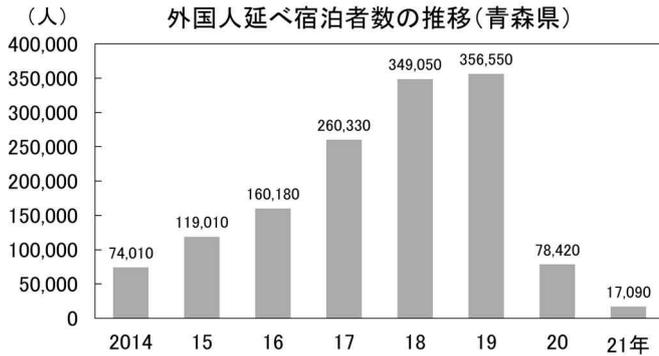
◎令和3年度の実施状況と成果

新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限のため、令和3年の本県の外国人延べ宿泊者数は17,090人泊と大幅に減少したが、コロナ収束後におけるインバウンド需要の早期回復を見据え、東アジアを中心に、観光説明会・イベント出展等の各種プロモーションや情報発信に取り組んだ。

青い森鉄道(株)においてインバウンド受入態勢を充実させるため、多言語WEBコンテンツを整備したほか、青い森鉄道線の駅のトイレの洋式化を行った。

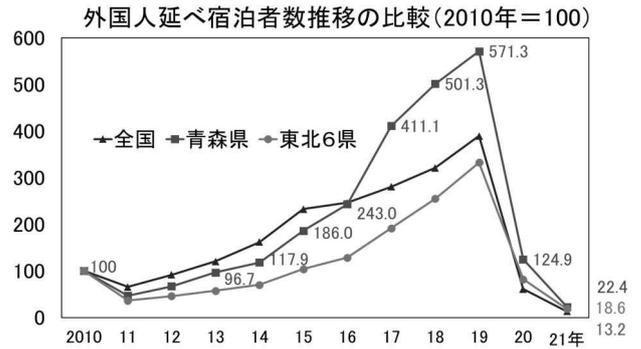
アフターコロナにおける外国クルーズ船の運航再開を見据えて、外国船社日本支社等へのポートセールスを行った。

◎関連する指標の動向等



※従業者数10人未満の施設も含む

資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」



※従業者数10人以上の施設が対象

資料:観光庁「宿泊観光統計調査」

◎令和3年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
青森・ソウル線利用強化事業 (企画政策部交通政策課)	ソウル線利用国際人財育成交流事業実施回数 1回 韓国トレンド情報発信事業実施回数 1回	4,787
青森・台北線利用促進事業 (企画政策部交通政策課)	台湾線利用促進に係る台湾でのPR業務実施回数 3回	21,980
中国航空路線定着促進事業 (企画政策部交通政策課)	機内誌等を活用したPR実施回数 4回	27,826
インバウンド受入環境整備促進事業 (観光国際戦略局誘客交流課) ※p.16を再掲	受入環境向上セミナー開催回数 1回 外国人に優しい立寄り施設調査件数 2,701件 インバウンド受入環境向上事業費補助金交付件数 7件	3,190
韓国誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課、 国際経済課)	旅行商品造成に向けた連携プロモーション企業数 3社 韓国メディアを活用した情報発信回数 1回 SNSによる情報発信回数 72回 大規模見本市出展回数 2回 オンライン商談会開催回数 1回 オンライン商談会・展示会参加企業数 3社	14,423

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
台湾誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	観光博「日本東北遊楽日」出展回数 1回 グローバルアンバサダー連携プロモーション実施回数 1回 SNSによる情報発信回数 149回	22,093
中国誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	現地旅行会社向けオンライン観光説明会実施回数 13回 観光特設ページへのアクセス数 18,456,418回 冬季観光PR看板の設置回数 1回 SNSによる情報発信回数 236回	24,301
香港誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	香港クルーズ船でのプロモーション実施回数 1回 現地旅行会社等との連携プロモーション企業数 2社 SNSによる情報発信回数 253回	6,693
タイ誘客促進対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	国内旅行会社招請回数 1回 航空会社とのタイアップ広告掲載回数 1回 SNSによる情報発信回数 43回	4,481
豪州誘客促進対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	国内旅行会社及びメディア招請回数 1回 旅行博出展回数 1回 WEB広告及びSNS広告掲載回数 2回 SNSによる情報発信回数 46回	7,911
欧米誘客対策事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	三沢駐在米軍のファムツアー実施回数 1回 国内旅行会社招請回数 2回 SNSによる情報発信回数 57回	2,401
クルーズ船寄港拡大推進事業 (県土整備部港湾空港課) (観光国際戦略局誘客交流課)	外国船社日本支社等へのポートセールス訪問社数 2社 外国船社日本支社の招請社数 2社	8,155

I-3 ライフ・グリーン分野の産業創出

I-3-① 地域資源を活用したライフ分野に係る新産業の創出・育成

施策関係課 商工労働部新産業創造課

◎施策の説明

医福工連携の推進、健康・医療関連サービスの創出、プロテオグリカンなどを活用した製品開発などの促進に取り組む。

◎令和3年度の実施状況と成果

「青森ライフイノベーション戦略」に基づいて取組を進めた結果、ライフ産業への参入意欲を持つ県内企業数やプロテオグリカン関連商品の製造品出荷額(県計)が増加した。

医福工連携の推進については、医療や福祉の現場ニーズを学ぶ勉強会の開催などを通じて、県内企業との連携を推進したほか、健康・医療関連サービスの創出については、QOL向上に向けたヘルスケアサービスの実証事業などを通じて、新たなサービスの創出に取り組んだ。また、プロテオグリカンなどを活用した製品開発については、プロテオグリカンやりんごなど、地域の機能性素材を使用した製品開発に取り組む県内企業を支援した。

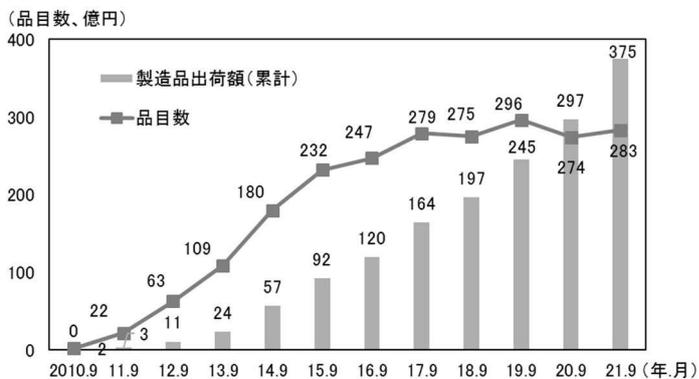
◎関連する指標の動向等

ライフ産業への参加意欲を持つ県内企業数

		(社)					
年度		2016	17	18	19	20	21
分野	医福工連携	85	92	97	102	108	114
	ヘルスケアサービス	13	17	21	25	30	35
	モノ・コト健康美容産業	78	96	122	136	150	165
計		176	205	240	263	288	314

資料: 商工労働部

プロテオグリカン製造品出荷額(県計)、品目数



資料: 商工労働部

◎令和3年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
新青森ライフイノベーション戦略推進事業 (商工労働部新産業創造課)	医療・介護現場ニーズ勉強会開催回数	2回
	ヘルスケアサービスビジネス実証件数	1件
	機能性表示食品及びりんごの健康志向食品開発支援件数	5件
	新たに開発されたプロテオグリカン商品数	15品
		31,998

I-3-② 生活関連サービス産業の創出・拡大

施策関係課 商工労働部商工政策課

◎施策の説明

少子化、高齢化といった人口減少に関する課題に対応した子育てや買物支援、高齢者の見守りなど、地域に根ざした生活関連サービス産業の創出に取り組む。

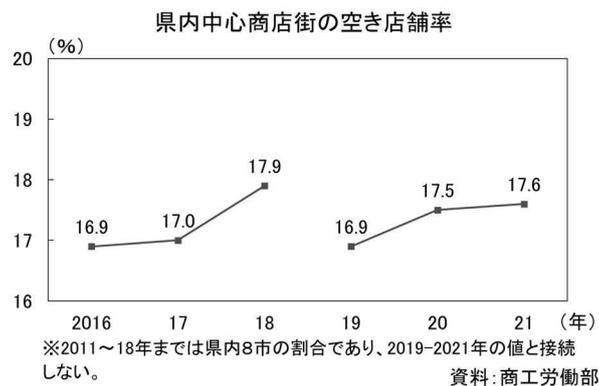
◎令和3年度の実施状況と成果

商店街の衰退等に伴い、食料品など日常の買い物が困難となる買物弱者の増加が懸念されていることから、宅配業者等と商店街が連携した新たな買物弱者支援モデル事業の実施や買物サービス分野への新たな事業者の参入を支援するとともに、商店街活性化に向けたモデル事業を実施した。

地域コミュニティの中核を担う商店街の機能低下等に対応するため、商店街における交流人口拡大や将来の方向性の検討や課題解決への取組に対し、アドバイザー派遣を行ったほか、県、市町村、商工団体に構成する商店街活性化のための連絡会議、商店街活性化に向けたセミナーを開催した。

急激に変化している消費者の購買動向の実態を把握し、課題を明確にするため、調査を実施するとともに、調査結果を踏まえて、地域の事業者と支援機関が一体となって課題解決に取り組むワークショップを開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
商店街を中心とした課題解決型街づくり支援事業 (商工労働部商工政策課)	商店街アドバイザー派遣回数 7回 商店街活性化セミナー実施回数 1回	441
商店街コミュニティ機能再生・魅力創造事業 (商工労働部商工政策課)	商店街活性化モデル事業実施件数 2件 宅配業者等と商店街が連携した買物弱者支援モデル事業実施件数 1件 連携構築支援ワークショップ実施件数 1件	5,378
地域商業活性化サポート事業 (商工労働部商工政策課)	消費購買動向調査実施回数 1回 ICT活用消費購買動向調査実施回数 1回 ワークショップ実施件数 3件	20,079

I-3-③ 再生可能エネルギー産業と環境関連産業の振興

施策関係課 エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課

◎施策の説明

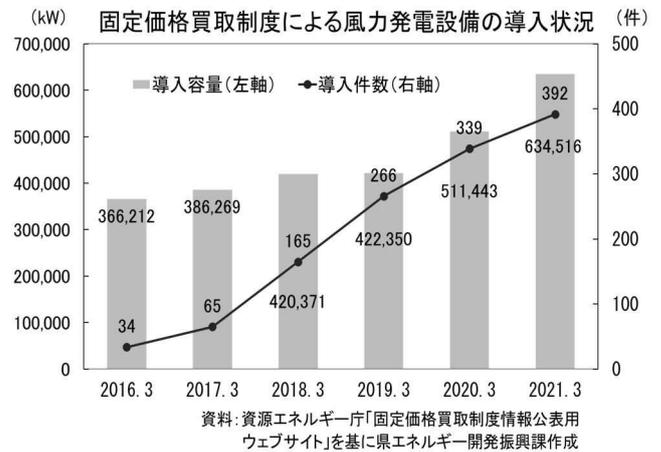
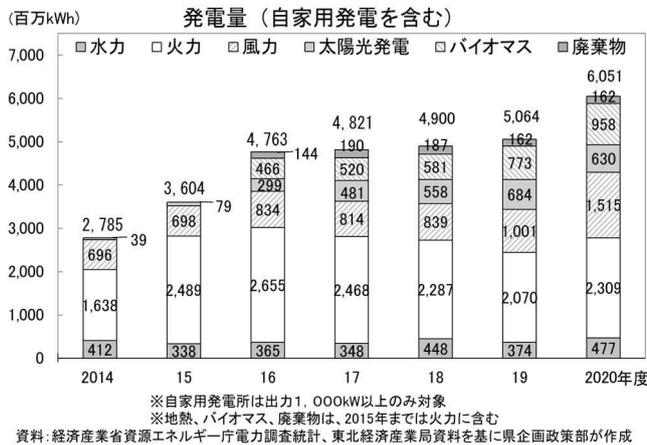
太陽光、風力、バイオマス、地熱、地中熱など、本県の地域特性を踏まえた再生可能エネルギー産業の振興、循環型社会を支える環境関連産業の振興を図る。

◎令和3年度の実施状況と成果

産学官金からなる再生可能エネルギー産業ネットワーク会議において、県内企業の再生可能エネルギー関連産業への参入促進を図った。

風力発電に関しては、県内工業高校等の学生を対象とした風力発電施設体験研修を実施し、風力発電関連業種を担う人材の育成を図った。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
環境・エネルギー産業振興事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)		4,284
再生可能エネルギー産業ネットワーク強化支援事業	ネットワーク会議登録団体数 271団体 ネットワーク会議（フォーラム形式）開催回数及び参加者数 2回、158人	2,026
風力発電関連業担い手育成事業	工業高校等学生向け風力発電施設体験研修の参加校数及び参加生徒数 5校、115人	2,258

I-3-④ 原子力関連産業の振興

施策関係課 エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課
原子力立地対策課

◎施策の説明

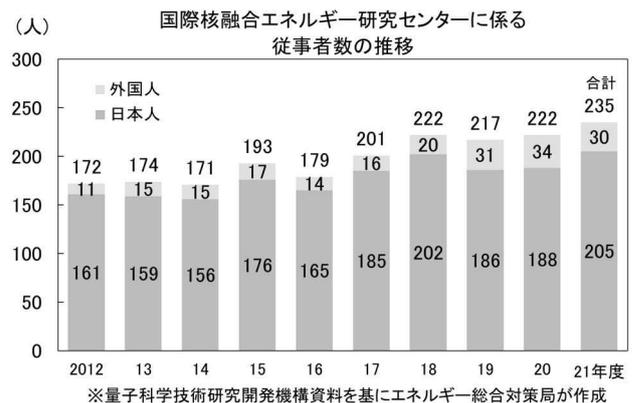
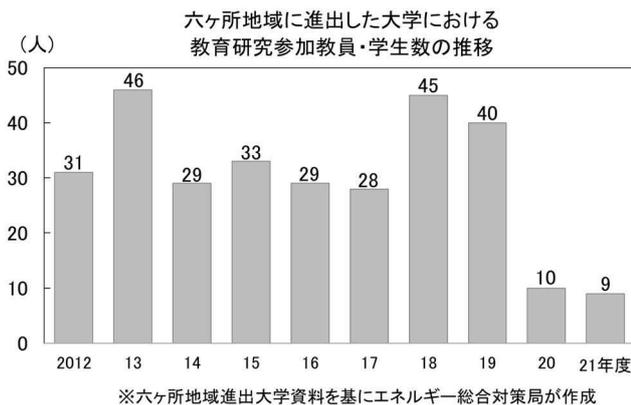
県内企業の原子力関連産業への参入拡大を促進するとともに、新たな産業の創出に向けた人財育成と研究開発を推進する。

◎令和3年度の実施状況と成果

県内企業の原子力関連業務への参入を促進するために必要な各種研修や、原子力メンテナンス業務の内容等について理解促進を図るセミナーの開催など原子力産業への営業活動を支援したほか、量子科学センターにおいて、量子科学分野の人財育成や研究開発活動を行った。

また、日欧協力によりITER計画と並行して取り組まれる「幅広いアプローチ（BA）活動」については、引き続き六ヶ所村におけるBA外国人研究者等に対する環境整備を行うとともに、BA運営委員会に参加し、国内外に向けて県の取組を情報発信した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
量子科学人材育成事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	原子力発電施設等研修開催回数及び受講者数 10回、511人 原子力関連技術研修開催回数及び受講者数 13回、98人	30,886
量子科学研究開発支援事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	委託研究課題件数 (令和4年度への繰越6件含む)	18件 30,488
核融合エネルギー推進事業 (エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課)	BA運営委員会参加回数 六ヶ所村におけるBA外国人研究者等数	2回 30人 92,626

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
原子力関連業務参入促進事業 (エネルギー総合対策局原子 力立地対策課)	原子力関連業務参入対策会議開催回数 4回 原子力メンテナンス業務参入促進セミナー開催回数 1回 原子力業務コーディネーター活動日数 延べ42日	2,779

I-4 地域産業の振興による多様な「しごと」の創出

I-4-① 創業・起業の促進

施策関係課 商工労働部地域産業課

◎施策の説明

自らのアイデアや技能を生かして創業・起業に踏み出そうとする人財のチャレンジを後押しし、起業家に寄り添った継続的なフォローアップを通じて、創業・起業の促進を図る。

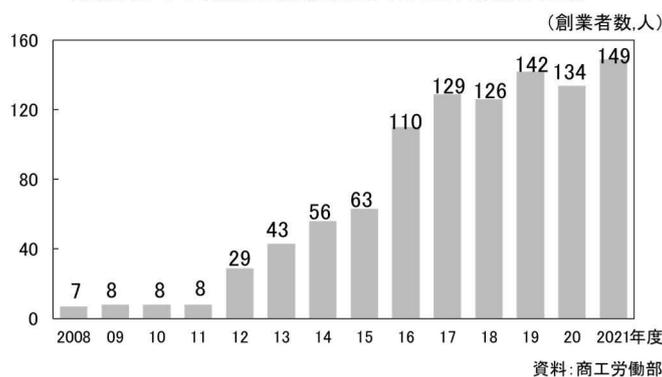
◎令和3年度の実施状況と成果

県内8市に設置されている創業支援拠点を利用した創業者数は6年連続で100人を超えており、飲食や生活関連サービス、小売・卸売など多様な分野での創業・起業が促進された。

U I J ターン者や女性による創業の支援、青森県型地域共生社会の実現に向けた地域課題の解決に資する創業事例の創出など、様々な分野での創業・起業の促進に取り組んだ。

◎関連する指標の動向等

青森県内の創業支援拠点を利用した創業者数



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
創業・起業スタートアップ支援事業 (商工労働部地域産業課)	創業支援拠点の利用者数 615人 うち創業者数 149人 創業・起業支援制度説明会及び起業家座談会の開催回数及び参加者数 8回、113人 U I J ターン創業相談会参加者数 18人	26,323
起業家育成研修事業 (商工労働部地域産業課)	起業家育成研修参加者数 23人	115

I-4-② 地域資源を生かした産業の創出・育成・継承

施策関係課 商工労働部商工政策課
 地域産業課
 新産業創造課

◎施策の説明

本県の豊富な地域資源を生かした産業の創出や県内事業者の経営革新・安定化を促すとともに、後継者不在企業の円滑な事業承継を促進する取組などを通じ、地域産業の成長・発展を図る。

◎令和3年度の実施状況と成果

県内企業の商品提案力の向上を図るため、セレクトショップや展示会での商品PR及び個別指導等を実施した。

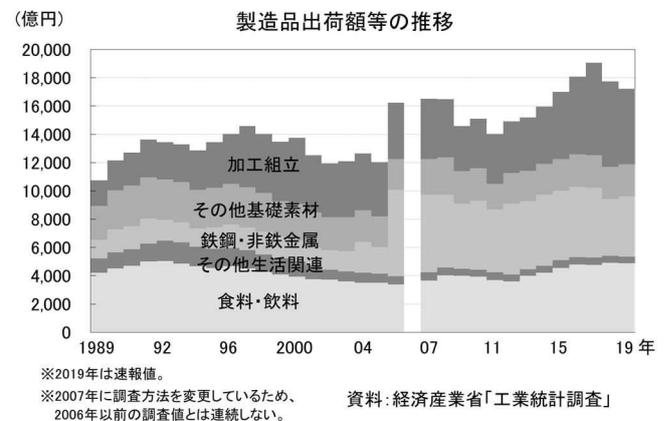
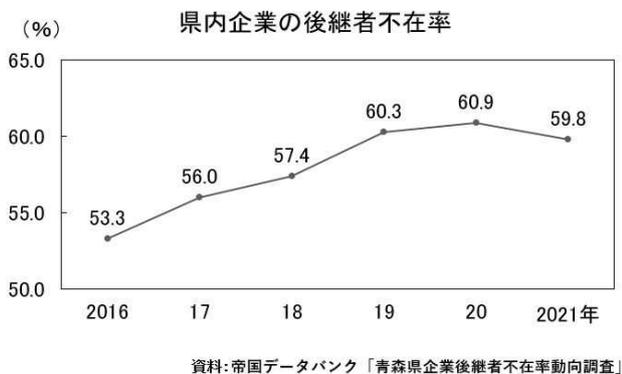
新たなビジネスの創出を推進するため、県内企業におけるAI・IoTの活用を促進した。

知的財産を活用した地域資源の新たな価値の創造や知的財産の権利化、認知度向上に向けて、知財経営に取り組む次世代企業の育成や大手企業とのマッチング支援、専門家の派遣などを実施した。

首都圏等での販路開拓支援や、県産ライフスタイル商品の新しい価値を提案できる事業者の育成を行った。

県内中小企業の経営者等に対し、事業承継に関する意識啓発や支援制度のPRを行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位: 千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
創業・成長産業推進金融対策事業費補助 (商工労働部商工政策課)	「選ばれる青森」への挑戦資金信用保証料補助件数 482件	67,572
ライフスタイル商品・工芸品展開事業 (商工労働部地域産業課)	商品開発事業者数 6事業者 「工芸品を売る人財」育成者数 4人 東京インターナショナルギフトショー出展事業者数 6事業者	10,588

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「選ばれる青森」食品事業者 スキルアップ支援事業 (商工労働部地域産業課)	スーパーマーケット・トレードショー出展事業者数 22事業者 第4回地域食品ブランドフェア出展事業者数 3事業者 県外向け商品企画力向上個別相談会参加事業者数 5事業者	5,116
「売り上手あおもり」推進事 業 (商工労働部地域産業課)	提案力向上オンラインセミナー視聴回数 121回	614
地域事業承継促進・後継者育 成事業 (商工労働部地域産業課)	事業承継診断件数 1,701件 地域主体事業承継支援モデル構築数 4モデル ベンチャー型事業承継セミナー及び ワークショップ参加者数 46人 第三者承継フォーラム参加者数 89人	10,803
E C サイト活用事業者支援事 業 (商工労働部地域産業課)	E C サイト活用スキルアップセミナー(オンライン) 視聴回数 444回 E C サイトにおけるテスト販売参加事業者数 14事業者 E C サイト活用事業者支援事業成果発表会参加者数 32人	9,510
ビジネスサポートステーショ ン運営事業 (商工労働部地域産業課)	訪問企業数 延べ469社 大規模展示会出展企業数 6社	11,430
あおもり産学官金連携による 新ビジネス創発支援事業 (商工労働部新産業創造課)	新ビジネス創発ラボの参加企業数 23社 研究開発支援コーディネーター配置人数 2人 大規模展示会出展企業数 6社	15,559
A I ・ I o T 関連産業創出事 業 (商工労働部新産業創造課)	A I 活用ビジネスセミナー参加者数 15人 A I 活用ビジネス研修参加者数 10人 I o T ビジネス実証件数 2件 サイバーセキュリティ人財育成研修参加者数 40人	22,850
あおもり超スマート社会形成 推進事業 (商工労働部新産業創造課)	実証件数 2件	14,686
デザイン等知財活用製品開発 促進事業 (商工労働部新産業創造課)	デザイン等を活用した製品開発支援企業数 2社 訪問支援企業数 17社	4,252
知的財産活用新事業創出推進 事業 (商工労働部新産業創造課)	知財経営及び知財活用支援企業訪問数 19社 特許技術導入に関する企業訪問数 10社 知財経営の導入、知財活用支援企業数 4社 知財マッチング支援件数 3社	5,703

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
知的財産啓発・連携強化事業 (商工労働部新産業創造課)	知的財産啓発講座参加者数 37人	1,973

I-4-③ 青森から世界への戦略的グローバルビジネスの展開

施策関係課 商工労働部新産業創造課
 県土整備部港湾空港課
 観光国際戦略局国際経済課

◎施策の説明

海外の成長市場に対する積極的なビジネス展開を促進するため、海外ビジネス事業者の裾野拡大や意欲ある県内企業による海外ビジネス展開を促進する。

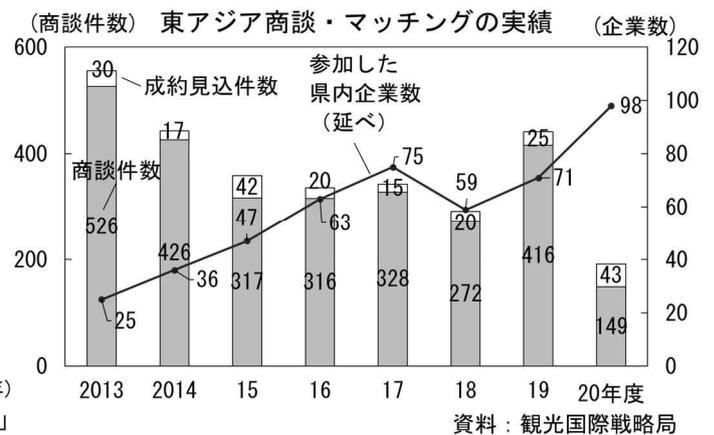
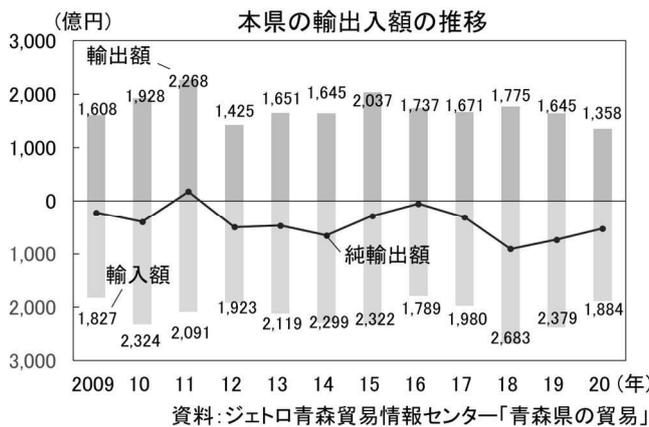
◎令和3年度の実施状況と成果

「青森県輸出・海外ビジネス戦略」に基づき、東アジアや東南アジアを中心に、りんご加工品をはじめ、米、水産加工品、日本酒などの商流の構築を進めた。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けない営業活動等を推進するため、Webの活用など取組のデジタル化を図った。

21あおり産業総合支援センターに台湾事業展開コーディネーターを配置し、収集した台湾技術シーズ・ニーズを活用して台湾へ展開意欲のある本県企業の掘り起こしを行ったほか、青森県産業技術センター弘前工業研究所が開発した商品企画支援ツール「V-Cup」を活用し、台湾とのビジネス交流を希望する県内企業の商品開発を支援した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
台湾ビジネス交流リスタート事業 (商工労働部新産業創造課)	台湾企業とのWEB商談会参加企業数 8社 「あおもりPG」台湾商談件数 15件	5,932
台湾連携ものづくり・新ビジネス創出事業 (商工労働部新産業創造課)	台湾企業とのWEB商談会参加企業数 8社 台湾事業展開コーディネーターの配置数 2人 台湾技術シーズ・ニーズ収集企業数 13社 「V-Cup」による支援をした県内企業数 5社	6,763
八戸港国際物流活性化事業 (県土整備部港湾空港課)	八戸港コンテナ新規貨物集貨促進事業費補助対象企業数 20社	6,048
東南アジア有望市場販路拡大事業 (観光国際戦略局国際経済課)	タイにおける小売店店頭プロモーション開催回数 2回 タイにおけるレストランフェア開催回数 2回 カンボジアテストマーケティング実施回数 1回 シンガポール試食求評会参加企業数 8社 ベトナムビジネスマッチング企業数 5社	9,014
東アジアDX対応型輸出拡大支援事業 (観光国際戦略局国際経済課)	台湾ビジネスマッチング企業数 15社 香港ビジネスマッチング企業数 9社 上海ビジネスマッチング企業数 5社	15,028
あおもりビジネス海外展開推進事業 (観光国際戦略局国際経済課)	ビジネスプラン作成企業数 3社 台湾オンライン商談会参加企業数 5社 ベトナムオンライン商談会参加企業数 3社	4,415
青森工芸品海外販路拡大事業 (観光国際戦略局国際経済課)	国際見本市出展回数 1回	9,303

I-4-④ 戦略的企業誘致の推進

施策関係課 商工労働部産業立地推進課

◎施策の説明

本県の強みを生かした分野での戦略的な企業誘致活動を行うほか、立地企業へのフォローアップにより、立地企業の定着や事業の拡大を促進する。

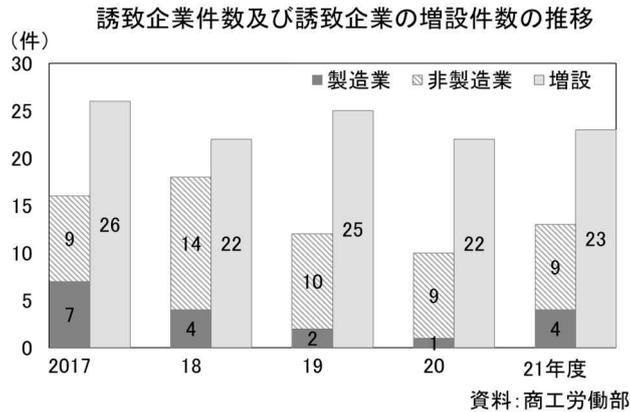
◎令和3年度の実施状況と成果

若者にとって「魅力ある」「多様な」雇用の場の創出に向け、デジタル化やコロナ禍の長期化、国際情勢の動向等に伴う市場の変化や、それに対応する企業の新たな動向を見据え、戦略的な企業誘致に取り組んだ結果、情報関連産業及びコンタクトセンター関連産業の立地が増加した。

本県の立地環境をPRするため、オンラインを活用したセールス活動を実施した。

誘致企業の進出や事業拡大に必要な人財確保への支援（地元紙への求人情報掲載、誘致企業PR冊子の作成・配布など）を実施した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ターゲット産業立地推進事業 (商工労働部産業立地推進課)	誘致件数 13件	17,036
青森県産業立地促進費補助 (商工労働部産業立地推進課)	補助対象件数 4件	335,125
IT・コンタクトセンター関連産業立地促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	IT・コンタクトセンター関連産業立地促進費補助対象件数 23件	111,016
誘致企業人財確保促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	新聞広告掲載企業数 10社 青森県誘致企業ガイドブック掲載企業数 45社	8,354
デジタルものづくり関連産業誘致促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	青森県IT・コンタクトセンター関連企業ガイドブック掲載企業数 23社	12,374
食関連産業集積促進事業 (商工労働部産業立地推進課)	食関連企業への訪問セールス活動件数 92件 ビジネスマッチング実施企業数 延べ30社	8,505

I-5 「経済を回す」ための基盤づくり

I-5-① 労働力確保対策の強化

施策関係課 商工労働部労政・能力開発課
農林水産部構造政策課
畜産課

◎施策の説明

各産業分野におけるニーズや将来の見通し等を踏まえた労働力の適正配分に向けた取組を推進し、若者・女性・高齢者の視点を重視しながら、誰もが多様な働き方を選択できる職場環境の整備を促進する。

◎令和3年度の実施状況と成果

求職者の県内就職・定着を促進するため、各種学校等の民間教育施設を活用して、再就職に役立つ職業訓練コースを設定し、離職者等向け委託訓練を実施した。

障害者雇用を促進するため、事業主向けに障害者雇用優良事業所見学・意見交換会の開催や作業手順書の作成支援を行ったほか、短期職場実習を実施した。

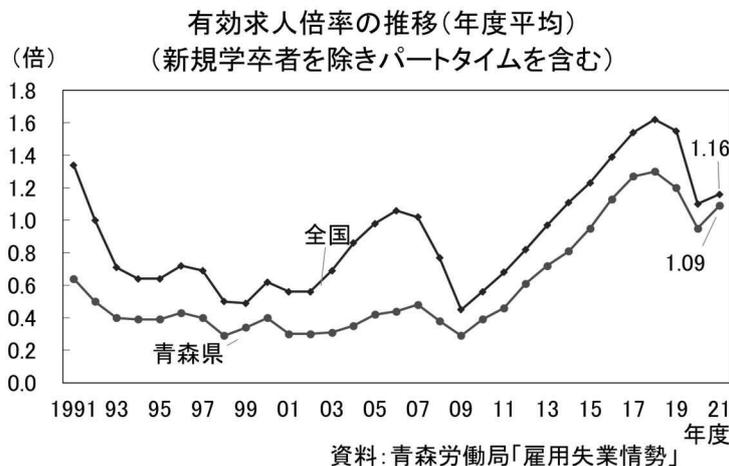
コロナ禍の影響による雇用情勢の悪化に対応し、県内企業の人材確保力の向上を図るため、「あおり人財確保推進センター」において、人材確保に関する相談に対応したほか、企業ニーズに応じた専門家を派遣した。

未就業の女性の就業を促進するため、個別相談会、再就業支援セミナー、合同企業説明会を開催した。

コロナ禍における働き方の多様化を踏まえ、高度な専門性を持ち合わせたプロフェッショナル人材の県内中小企業への人材誘致促進のため、青森県プロフェッショナル人材戦略拠点を通じてマッチング支援を行った。

農業の労働力確保に向けて、生産者と労働者のマッチング支援、就業促進に向けたPRなどを行った。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ジョブカフェあおもり運営・ 推進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	利用者数(延べ人数) 52,277人 (ジョブカフェあおもり来館者数 15,766人) サテライトスポット利用者数 24,775人 講師派遣実施校数及び参加者数 175校、7,153人 就職支援ガイダンス等参加者数 4,583人 就職者数 829人	92,675
離職者等再就職訓練事業 (商工労働部労政・能力開発課)	民間教育機関等を活用した委託訓練の実施 教育機関数及びコース数 36機関、80コース 入校者数 942人 修了者数 589人 うち就職者数(令和4年5月末現在) 423人	397,206
障害者雇用促進加速化事業 (商工労働部労政・能力開発課)	障害者雇用各種助成・支援制度PRリーフレット・チラシ等作成部数 3,000部 障害者雇用優良事業所見学・意見交換会開催回数 3回 障害者雇用優良事業所事例集作成部数 1,000部 実践能力習得訓練コース受講者訓練手当支給件数 6件 障害者短期職場実習実施件数 58件	3,658
就職氷河期世代等活躍支援事業 (商工労働部労政・能力開発課)	ネクスト就活スタート講習会参加者数 108人 企業向け正規雇用化セミナー参加企業数 33社 求職者と企業のマッチング機会を創出するイベント参加者数 27人	7,090
あおもり人財確保・就職支援事業 (商工労働部労政・能力開発課)	あおもり人財確保推進センター 相談件数 363件 専門家派遣件数 23社、44件 女性の就業支援 参加者数 191人 就職決定者数 40人 青森県プロフェッショナル人材戦略拠点 相談件数 178件 成約件数 23件 プロフェッショナル人材セミナー等開催回数 1回 補助金交付件数 3件	36,247
障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業 (商工労働部労政・能力開発課)	民間教育機関等を活用した委託訓練の実施 教育機関数及びコース数 8機関、11コース 入校者数 31人 修了者数 27人 うち就職者数(令和4年5月末現在) 11人	13,424

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
多様な農業労働力確保サポート事業 (農林水産部構造政策課)	農作業体験の場「青天農場」の設置箇所数 65箇所 就労環境改善研修会開催回数 1回 農業労働力ワンストップ相談窓口による農業法人等の 求人と求職者のマッチング数 45人	13,611
酪農経営の労働負担軽減実証事業 (農林水産部畜産課)	協議会開催回数 2回 農作業受託組織に関する需要調査実施回数 1回 先端技術を活用した作業機械実演会開催回数 1回	621

I-5-② 若者・女性の県内定着・人財還流の促進

施策関係課 総務部総務学事課
企画政策部企画調整課
広報広聴課
統計分析課
商工労働部新産業創造課
労政・能力開発課
農林水産部農林水産政策課
畜産課
林政課
農村整備課
県土整備部監理課
整備企画課
観光国際戦略局誘客交流課

◎施策の説明

県民、教育機関、企業・団体、市町村など各主体と連携しながら、高校生、大学生等、女性といったターゲットに応じた、本県の「暮らし」や「しごと」に関する生徒・学生・保護者・教員・県内企業の相互理解を促進する取組を強化する。

◎令和3年度の実施状況と成果

関係機関との連携により、あおもりで「働くこと」「暮らすこと」のプロモーションを実施したほか、高等教育機関や県内企業等と連携した県内定着促進の取組や、本県出身学生とのネットワークづくりを進めた。

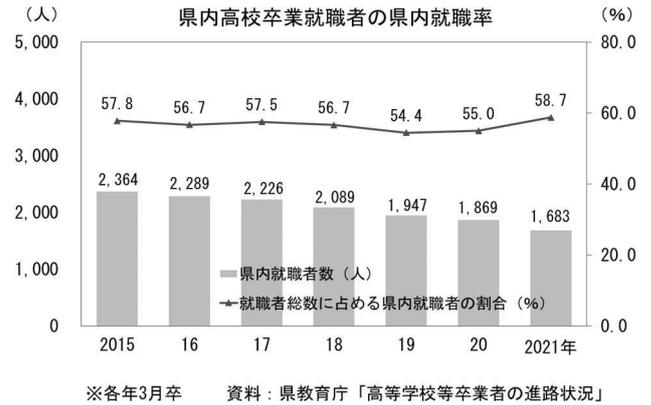
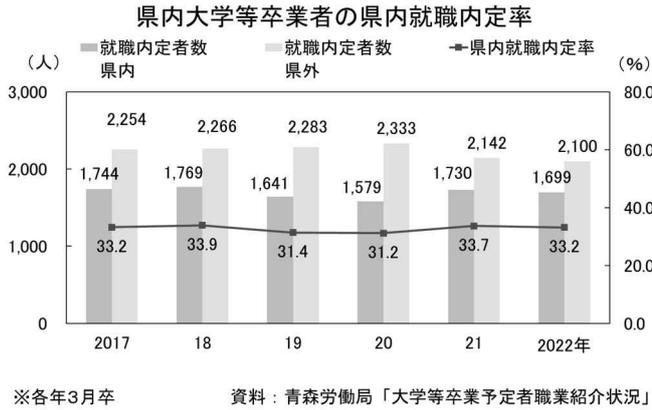
高校生の県内への就職・定着に向け、県内企業が自社の魅力をPRするイベントを工業高校で開催したほか、小学生や保護者を対象にオンライン企業見学会を開催した。

県内大学の講義において「あおもり女子就活・定着サポーターズ（あおもりなでしこ）」が講話を行い、女子学生等の県内就職の意欲醸成を図った。

UIJターン就職の促進による人財還流を図るため、県外在住者を対象にUIJターン就職応援キャンペーンを実施したほか、「UIJターン就職支援センター」において県内就職に関する相談に対応した。また、県の就職支援サイトや公式アプリケーション等で求人情報や県内就職に役立つ情報を発信した。

建設業の担い手確保対策として、若手入職者の確保に向けて建設業の魅力発信に取り組んだほか、女性の入職・定着等の促進を図るため、オンラインキャリアセミナーなどを開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「オールあおもり」進学相談・魅力発信事業 (総務部総務学事課)	進学相談フェア(青森会場、弘前会場、八戸会場、むつ会場)参加者数 1,400人	4,090
多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業 (企画政策部企画調整課、広報広聴課)	高校生・保護者等プロモーション参加者数 2,699人 Uターン就職協定を締結した県外大学数 累計21校 上記協定締結大学での講義(オンライン+対面)3校 あおもりチャレンジゼミ(オンライン)参加者数 13人	17,511
県民みんなが考える「いいよね青森」推進事業 (企画政策部企画調整課)	ワークショップ実施大学数 8校 インスタグラムキャンペーン投稿数 2,959件 CM放送回数 75本	29,286
ウェブメディア広報力基盤強化事業 (企画政策部広報広聴課)	県職員広報力アップ研修(動画作成)の開催回数・参加者数 4回、78人 記者会見のライブ配信回数 24回 県広報番組ネット配信の総視聴回数 46,448回	10,933
身近な生活を支える統計調査体制向上事業 (企画政策部統計分析課)	統計調査員活動PR集作成部数 5,000部 統計調査に関する一般世帯向けアンケート実施数 346件 統計調査拒否実態に係る統計調査員向けアンケート及びヒアリング実施数 331人	821
第四次産業革命を担うIT人材確保事業 (商工労働部新産業創造課)	出前授業実施高校数 5校	2,427
UIJターン人材誘致促進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	あおもりUIJターン就職支援センター登録者数 475人 あおもりUIJターン就職支援センターを通じた県内就職者数 18人	3,405

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
若年者の県内定着促進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	高校での企業PRイベント等参加企業数及び参加者数 延べ171社、1,583人 オンライン親子企業見学会参加者数 158人 大学での講話等参加学生数 423人	12,103
U I J ターン就職推進加速化事業 (商工労働部労政・能力開発課)	U I J ターン就職応援キャンペーン申込者数 402人 交通費助成利用者数 38人 就活アプリダウンロード数 692件	18,190
中小企業採用活動デジタル化推進事業 (商工労働部労政・能力開発課)	人財確保推進フォーラム及び実践セミナー参加企業数及び参加者数 延べ121社、137人 オンライン企業研究会参加企業数及び参加者数 48社、37名 インターンシップマッチング会参加企業数及び参加者数 27社、131名	10,826
「農林水産業の魅力で人財を呼び込む」活動支援事業 (農林水産部農林水産政策課)	連携自治体数 3市町 県内農林漁業への就業事例の収集数 9事例 就業事例を活用した動画等の作成数 3パターン	1,156
酪農・肉用牛の次世代担い手確保・育成事業 (農林水産部畜産課) ※p.11を再掲	小・中学校及び高校生を対象とした出前授業・施設見学会開催回数 5回 若手後継者等を対象とした経営力向上研修会開催回数 2回	1,977
青い森の林業魅力発信事業 (農林水産部林政課)	パンフレット・リーフレットの作成部数 1,000部 小中学校・高等学校等での出前講座開催回数 11回 森林・林業をイメージできる写真展の開催回数 5回	2,138
土地改良人財確保推進事業 (農林水産部農村整備課)	ワーキンググループによる検討会の開催回数 2回 高校と大学生を対象とした出前講座の開催回数 4回 土地改良仕事PR動画制作本数 3本	1,779
女性に選ばれる建設業推進事業 (県土整備部監理課)	オンラインキャリアセミナー開催回数及び参加者数 1回、74人 建設女子による現場パトロール開催回数及び参加者数 1回、13人 建設業の魅力発信冊子作成部数 2,000部	4,883
建設業の未来を担う人づくり推進事業 (県土整備部監理課)	高校生と若手技術者との意見交換会開催回数及び参加者数 1回、28人 中学校・商業高校等向け先輩講演会開催回数及び参加者数 1回、51人 建設業イメージアップ広報CM放送回数 県内民放3局、60回	3,394

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
「Aomoriインフラアカデミー」推進事業 (県土整備部整備企画課)	出前授業回数及び受講者数	9回、延べ303人
外国人受入環境整備事業 (観光国際戦略局誘客交流課)	外国人相談窓口の相談件数	238件

I-5-③ 働きやすさや収益性を高める生産性向上対策の強化

施策関係課 商工労働部地域産業課
農林水産部農村整備課
県土整備部監理課

◎施策の説明

AIやIoTを始めとするICT分野における革新技術の活用や改善など、各産業分野の実情を踏まえた生産性の向上を促進する取組を強化することで、誰もが働きやすい環境整備や事業者の収益性向上につなげ、各産業分野の競争力強化を図る。

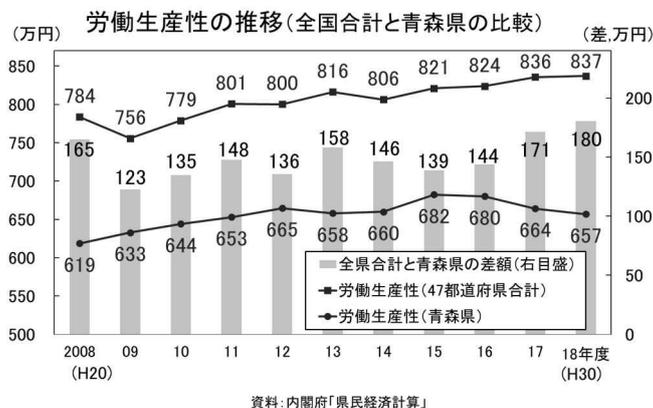
◎令和3年度の実施状況と成果

県内ものづくり企業のスマート化・デジタル化による生産性向上のため、意識啓発や理解促進を図るセミナー等を開催したほか、県内企業の生産現場に現場改善や先端設備導入に係るスキルを有する専門家を派遣するとともに、先端設備の導入に要する経費の一部を補助した。

水田地域における農作業の更なる省力化を推進するため、スマート農業機械の導入に対応した基盤整備方法確立のための検討会を開催した。

建設ICTの普及拡大による生産性向上のため、施工方法の講習会やセミナー等を開催した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位：千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
ものづくり企業スマート化促進事業 (商工労働部地域産業課)	ものづくりスマート化促進セミナー・企業見学会参加者数 86人 生産性向上セミナー・ワークショップ参加者数 105人 専門家による出前研修・助言・診断実施回数 24回 スマートものづくり導入促進事業費補助対象件数 9件	31,538
スマート農業に対応した基盤整備促進事業 (農林水産部農村整備課)	検討会開催回数 2回 スマート農業技術の導入に対応した基盤整備の手引き作成部数 500部	7,036
建設技能労働者育成支援事業 (県土整備部監理課)	建設技能労働者育成連絡会議参加者数 12人 建設業技能労働者育成セミナー参加者数 55人 技能労働指導者育成研修開催回数及び参加者数 2回、36人	1,048
あおもりICT施工推進事業 (県土整備部監理課)	ICT施工活用工事セミナー・研修会・相談会開催回数及び参加者数 3回、112人 建設ICT施工講習会参加者数 20人	2,285

I-5-④ ICT利活用の促進

施策関係課 企画政策部統計分析課
商工労働部地域産業課
新産業創造課
農林水産部林政課
水産局水産振興課

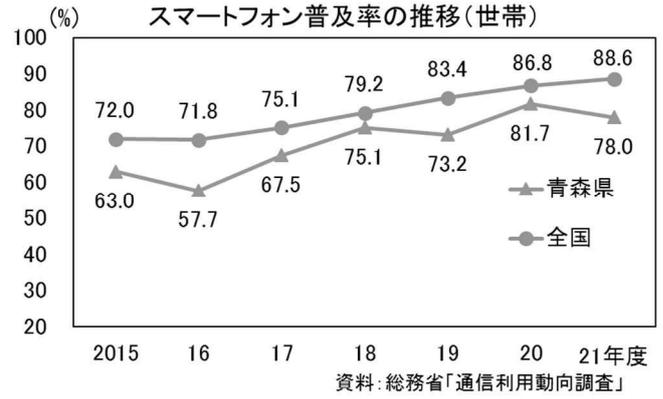
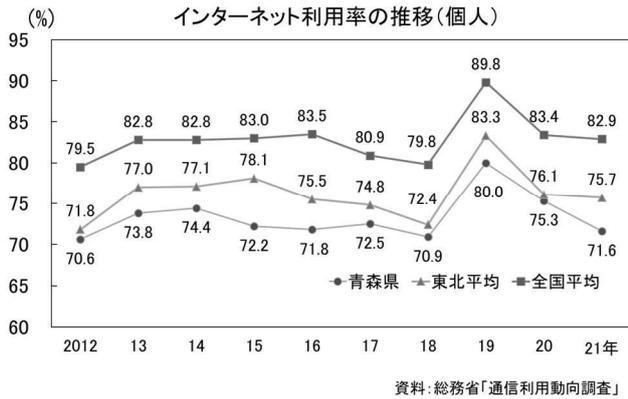
◎施策の説明

インターネットなど高度情報通信ネットワークを通じて流通する膨大な情報を適正で効果的に活用できる環境整備に取り組む。

◎令和3年度の実施状況と成果

県民のITに関する興味・関心を高めるため、ICT体験フェアを開催したほか、デジタルデバイドの解消に向けた指導人材の育成講座の開催や官民協働のためのオープンデータ化の取組を進めた。
コロナ禍における新しい働き方が普及する中で、IT人財のUIJターンの促進を図るため、県内でテレワークを体験する機会を提供した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
経済を回すためのデータサイエンス利活用促進事業 (企画政策部統計分析課)	高校生・大学生対象育成講座受講者数 61人 社会人対象共同研究参加者数 17人 統計データ利便性向上ワーキング開催回数 3回	2,902
デジタル技術の活用による「稼ぐ力」支援事業 (商工労働部地域産業課)	基礎セミナー参加者数 47人 実践講座参加事業者数 6事業者	3,500
明日のあおもりを支えるICT利活用推進事業 (商工労働部新産業創造課)	障害者やシニアの方に情報機器の使用方法を教える人育成講座参加者数 30人 オープンデータ利活用推進講演会参加者数 70人	7,342
テレワーク普及促進事業 (商工労働部新産業創造課)	テレワーク体験参加者数 49人 UIJターン交流会の参加者数 40人	16,782
スマート林業導入推進事業 (農林水産部林政課)	ドローン等活用促進研修会開催回数及び参加者数 3回、35人	4,572
小型いか釣り漁業の経営安定推進事業 (農林水産部水産局水産振興課)	経営安定対策検討会議開催回数 2回 ICTスルメイカ漁獲情報管理システム新規登録漁業者数 27人	441

I-5-⑤ 交流拡大を支える交通ネットワークづくり

施策関係課 企画政策部交通政策課
 県土整備部道路課
 都市計画課

◎施策の説明

様々な分野での交流を拡大するための重要なインフラである交通基盤の整備・活用を促進する。

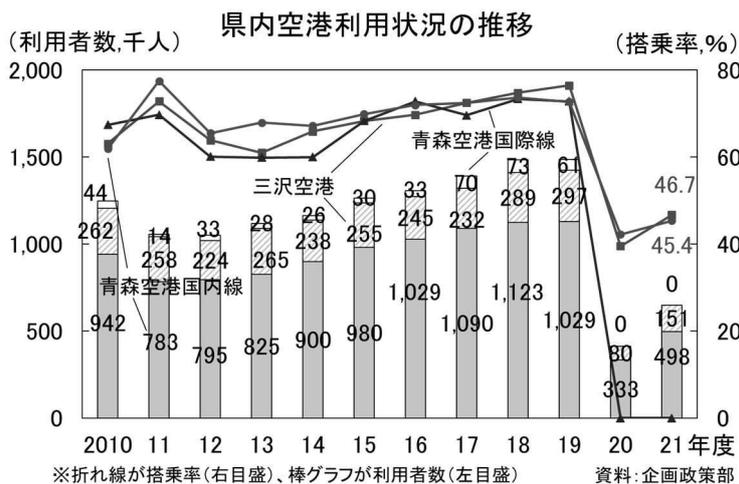
◎令和3年度の実施状況と成果

コロナ禍で減便となった路線の早期復便や、航空需要の回復・維持、航空ネットワークの維持・充実に向けて取り組んだ。

津軽海峡交流圏の更なる認知度向上や北海道と連携した取組のほか、奥津軽いまべつ駅の利用促進に取り組んだ。

津軽自動車道（柏浮田道路）が工事着手し、奥入瀬バイパスにおいては避難坑の掘削工事が着実に進捗するなど、幹線道路ネットワーク整備が進展した。

◎関連する指標の動向等



◎令和3年度の主要事業の実績

(単位:千円)

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
奥津軽いまべつ駅利用津軽海峡交流圏周遊ルート定着事業 (企画政策部交通政策課)	奥津軽いまべつ駅アクセス運行事業費補助対象市町村 今別町ほか1町 PRリーフレット・ポスター作成・配布部数 計7,615部 津軽半島日帰りモニターツアー参加者数 延べ94人	2,771

事業名 (担当課)	事業実績	事業費
地域交通M a a S推進事業 (企画政策部交通政策課)	あおりM a a S推進会議開催回数 2回 オープンデータ化に係る勉強会開催回数 3回 デジタル化対応推進アドバイザー派遣回数 4回	3,129
国内航空路線需要回復対策事業 (企画政策部交通政策課)	J A L路線P R回数 12回 A N A路線P R回数 3回 F D A路線P R回数 16回	52,915
三沢・羽田線4便化対策事業 (企画政策部交通政策課)	着陸料助成 通年 旅行商品造成支援件数 22件	15,000
国内航空路線維持・強化対策事業 (企画政策部交通政策課)	J A L乗継利用促進に係る広告支援 2回 新千歳空港及び伊丹空港でのA N A青森路線P R実施期間 7ヶ月 F D A名古屋線10周年P R回数 1回	24,624
津軽海峡交流圏ラムダ作戦会議・チーム会議開催回数 (企画政策部交通政策課)	津軽海峡交流圏ラムダ作戦会議・チーム会議開催回数 9回 北海道新幹線利用促進リーフレット作成部数 1,000部 (北海道庁と共同：北海道と合わせて計2,000部作成) 「マギユロウ」を活用した情報発信回数 8回	8,373
道路整備事業 (県土整備部道路課)	地域高規格道路整備延長 37km 国道280号蓬田～蟹田バイパス事業進捗率 93.1%	20,592,196
街路事業 (県土整備部都市計画課)	道路工一式 〔実施区域：青森市、弘前市、八戸市〕	2,559,757